澱河歌（でんがか）　三首

春水浮梅花（しゅんすいばいかをうかべ）　南流菟合澱（なんりゅうしてとはでんにがっす）
錦纜君勿解（きんらんきみとくことなかれ）　急瀬舟如電（きゅうらいふねでんのごとし）

澱河＝淀川　菟＝宇治川
錦纜＝にしきのともずな

菟水合澱水（とすいはでんすいにがっし）　交流如一身（こうりゅういっしんのごとし）
舟中願同寝（せんちゅうねがはくばしんをともにし）　長爲浪花人（ながくなにはのひととならん）

君は水上の梅のごとし花水に
浮かびて急ヵ也
妾は江頭の柳のごとし影水に
沈みてしたがふことあたはず